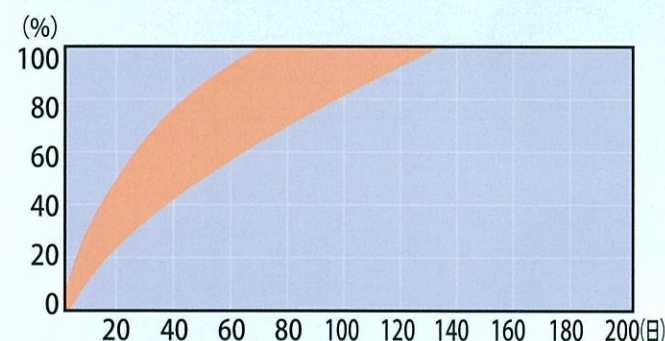


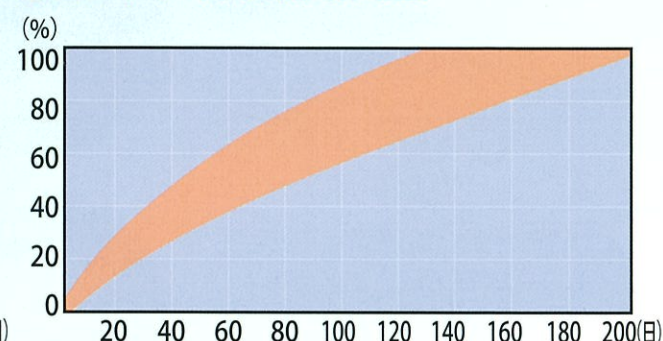
硫黄被覆尿素/硫黄被覆化成の溶出パターン(使用時期:春～秋)

被膜素材である硫黄の特性上、硫黄被覆肥料の溶出時期には幅があります。また硫黄被覆肥料の溶出には土壌中の微生物が関与するため、温度の影響を大きく受けます。

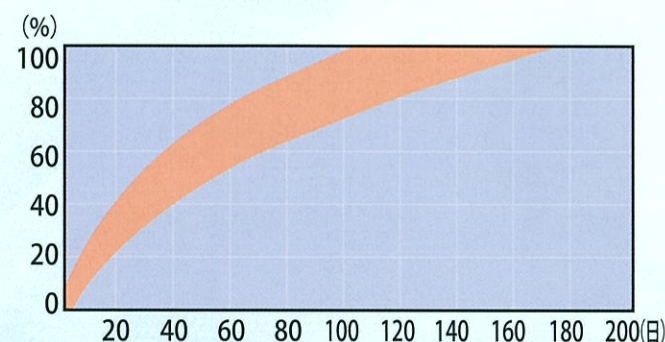
●Sタイプ(短期溶出型)



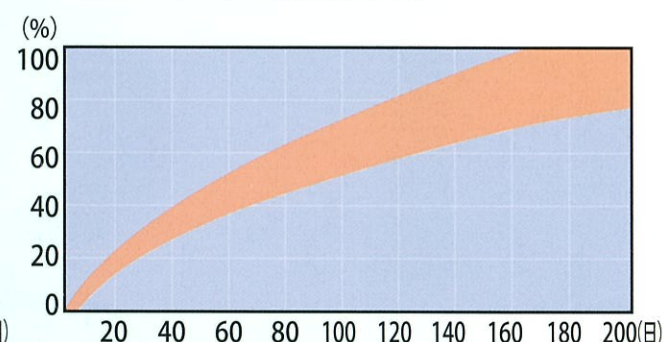
●Lタイプ(中長期溶出型)



●Mタイプ(中期溶出型)



●LLタイプ(長期溶出型)



この肥料は被膜の特性上、機械での施肥時など、強い衝撃や摩擦によって被膜が一部損傷し、溶出が早まる恐れがありますので注意してください。
また、固結および浮上の防止処理を施しています。そのため施肥機への投入時や施肥時に粉立ちが発生することがあります。



使用上の注意

1. 直射日光や高温・多湿下での保管は避けてください。
2. 機械で施肥する場合は、機械の取扱説明書をよくご覧の上、使用してください。
3. 表面施肥の場合、溶出が不安定になることがありますので、安定した溶出が得られるように土壌との混合施肥をおすすめします。
4. 被覆肥料の溶出期間は、温度によって変化します。特に、低い温度では溶出期間が長くなりますのでご注意ください。
5. 施肥後の蒸気消毒は溶出性が損なわれる可能性がありますので避けてください。

微生物分解性 緩効性肥料 硫黄被覆肥料

硫黄被覆尿素/硫黄被覆化成

- 肥料成分がゆっくりと溶け出す
- 被膜の主成分は硫黄
- 被膜は、自然界で全て分解される
- 分解された被膜は作物の養分になる



この肥料は
プラスチックを
使っていません。



やさしさで つつまれる、安心感。



サンアグロ株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1丁目10番5号
Tel: (03) 3510-3601 (代表) Fax: (03) 3273-8430
ホームページ: <https://www.sunagro.co.jp/>

取 扱



微生物分解性 緩効性肥料

硫黄被覆肥料

硫黄被覆尿素

硫黄被覆化成

- ① 肥料成分がゆっくりと溶け出す
- ② 被膜の主成分は硫黄
- ③ 被膜は、自然界で全て分解される
- ④ 分解された被膜は作物の養分になる

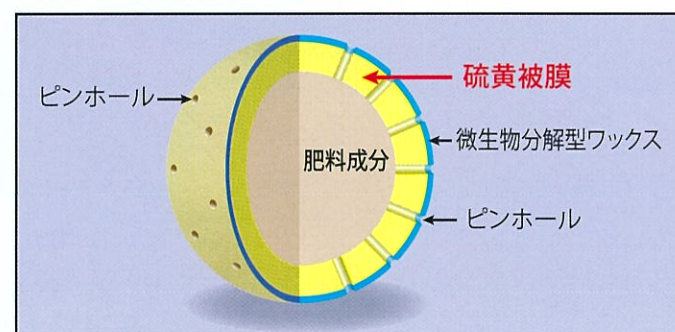
銘柄および肥効期間

●硫黄被覆尿素 ●硫黄被覆化成

銘柄	銘柄
Sタイプ (S号) :	短期溶出型
Mタイプ (M号) :	中期溶出型
Lタイプ (L号) :	中長期溶出型
LLタイプ (LL号) :	長期溶出型

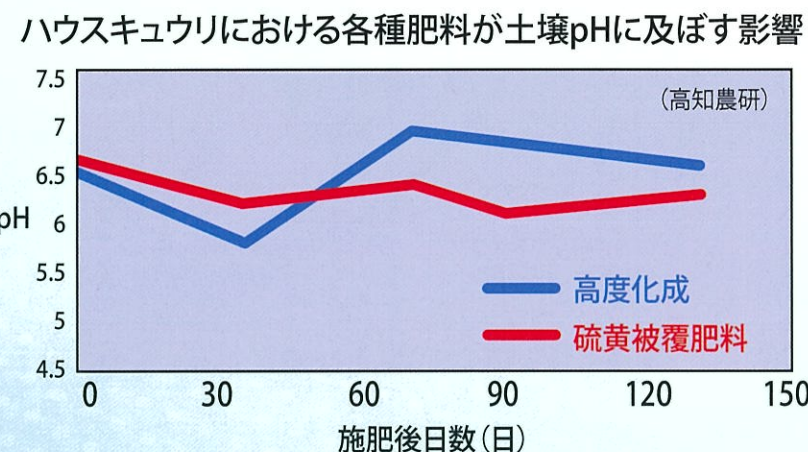
硫黄被覆肥料の構造

硫黄で肥料を優しく包んでいます。



土壌pHの変化

被膜の硫黄は酸化される速度が非常に緩やかです。
そのため、急激なpHの低下は起こりません。



土にかえるまで

自然に、何も残さないやさしさ。

●硫黄被膜

微生物によりワックスが分解。

微生物により被膜が分解。

被膜はさらに分解され、ボロボロに崩壊する。

被膜は耕耘などでコナゴナになる。

施肥直後

約1ヵ月後

約4ヵ月後

約6ヵ月後

1~1.5年後

●肥料成分

ピンホールから水がしみ込む。

肥料成分が、少しずつ溶け出す。

溶出終了

自然にかえる

分解された硫黄被膜は、養分として作物に吸収されます。

硫黄被覆肥料とは、

硫黄で肥料を優しくつつみ、

肥料成分がゆっくり溶け出し、肥料効果を長く保ち、

微生物が被膜を分解、自然にかえる、

環境に優しい肥料です。(プラスチックは使っていません)